

平成 21 年度 青照館 一般入学試験 (第 2 期) 試験問題
 数学 I・数学 A(平成 20 年 11 月 9 日)60 分

- I. $x + y = p$, $xy = q$ のとき, $x^2 + y^2$, $x^3 + y^3$, $x^4 + y^4$ をそれぞれ p , q で表しなさい。
- II. $y = x^2 - kx + 1$ のグラフが x 軸から切り取る長さが 1 になるように k の値を定めよ。
- III. 一辺の長さが 6 の正四面体の表面積と体積を求めなさい。
- IV. $\sqrt{5}$ は無理数であることを証明しなさい。

解答例

$$\begin{aligned} \text{I. } x^2 + y^2 &= (x + y)^2 - 2xy = p^2 - 2q \\ x^3 + y^3 &= (x + y)^3 - 3xy(x + y) = p^3 - 3pq \\ x^4 + y^4 &= (x^2 + y^2)^2 - 2(xy)^2 = (p^2 - 2q)^2 - 2q^2 = p^4 - 4p^2q + 2q^2 \end{aligned}$$

II. x 軸との共有点がもつとき, その x 座標は

$$x = \frac{k \pm \sqrt{k^2 - 4}}{2}$$

したがって, x 軸から切り取る線分の長さは

$$\frac{k + \sqrt{k^2 - 4}}{2} - \frac{k - \sqrt{k^2 - 4}}{2} = \sqrt{k^2 - 4}$$

このとき, $\sqrt{k^2 - 4} = 1$ を解いて $k = \pm\sqrt{5}$

III. 一辺の長さが6の正四面体の表面積 S は

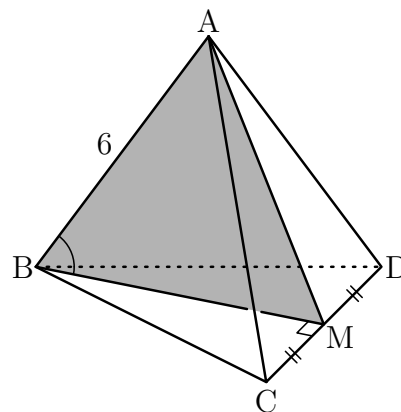
$$S = 4 \times \frac{1}{2} \cdot 6 \cdot 6 \sin 60^\circ = 36\sqrt{3}$$

正四面体 ABCD の CD の中点を M とすると

$$AM = BM = BC \sin 60^\circ = 6 \times \frac{\sqrt{3}}{2} = 3\sqrt{3}$$

よって, $\triangle ABM$ において

$$\begin{aligned} \cos \angle ABM &= \frac{AB^2 + BM^2 - AM^2}{2 \times AB \times BM} \\ &= \frac{6^2 + (3\sqrt{3})^2 - (3\sqrt{3})^2}{2 \times 6 \times 3\sqrt{3}} \\ &= \frac{1}{\sqrt{3}} \end{aligned}$$



ゆえに $\sin \angle ABM = \sqrt{1 - \left(\frac{1}{\sqrt{3}}\right)^2} = \sqrt{\frac{2}{3}} = \frac{\sqrt{6}}{3}$

よって $\triangle ABM = \frac{1}{2} \times AB \times BM \times \sin \angle ABM$

$$= \frac{1}{2} \times 6 \times 3\sqrt{3} \times \frac{\sqrt{6}}{3} = 9\sqrt{2}$$

したがって, 正四面体 ABCD の体積 V は

$$V = \frac{1}{3} \times \triangle ABM \times CD = \frac{1}{3} \times 9\sqrt{2} \times 6 = 18\sqrt{2}$$

IV. 「 $\sqrt{5}$ は無理数でない」すなわち

「 $\sqrt{5}$ は有理数である」

と仮定すると、 $\sqrt{5}$ は互いに素である自然数 m, n を用いて

$$\sqrt{5} = \frac{m}{n} \quad \dots \textcircled{1}$$

と表すことができる。

$$\textcircled{1} \text{ より} \quad \sqrt{5}n = m$$

この両辺を 2 乗すると

$$5n^2 = m^2 \quad \dots \textcircled{2}$$

よって、 m^2 は 5 の倍数である。

m^2 が 5 の倍数ならば、 m も 5 の倍数となる。

m は、ある自然数 k を用いて、 $m = 5k$ と表されるから、 $\textcircled{2}$ に代入して

$$5n^2 = 25k^2$$

$$\text{すなわち} \quad n^2 = 5k^2$$

よって、 n^2 は 5 の倍数となり、 n も 5 の倍数となる。

m と n がともに 5 の倍数となることは、 m と n が互いに素であることに矛盾する。

したがって、 $\sqrt{5}$ は有理数ではなく、無理数である。